陽北

［校訓］　聡く　強く　美しく
そして、陽北中生としての誇りをもつ

第４号

＜目指す生徒像＞
○ 自ら考え、主体的に学ぶ生徒
○ 活気に満ちた、たくましい生徒
○ 心豊かで、思いやりのある生徒

学校だより　令和８年７月１７日
宇都宮市立陽北中学校長　大場賢治

新緑の季節から始まった一学期も半分が過ぎ、夏休みを迎えます。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。 この一学期の前半、生徒たちは日々の授業や部活動、学校行事を通して、心身ともに大きく成長いたしました。教室やグラウンドで見せてくれた真剣な眼差しや弾ける笑顔は、学校の大きな財産です。 明日からは、待ちに待った夏休みが始まります。学校という枠を離れ、家庭や地域の中で、普段はできない貴重な経験を積んでほしいと願っています。同時に、「自分の命は自分で守る」という意識を忘れず、健康と安全には十分に留意してください。一回り大きく成長した生徒の皆さんと、夏休み明けの８月 28 日に元気に再会できることを楽しみにしています。

集大成の発揮（総合体育大会）

６月下旬から中学校総合体育大会の地区大会が始まり、現在、県大会が行われています。運動部の３年生にとっては、３年間の集大成となる大会です。校長・副校長で各会場に応援に行っています。各会場とも熱戦が繰り広げられる中で、本校生徒たちも頑張っています。本校生徒たちは、どんな状況においても最後まであきらめずに集中して取り組んでいます。試合終了後に仲間とハイタッチする姿や天を仰ぐ姿を見ると、胸や目頭が熱くなります。３年間頑張ってきたこの経験は、生徒たちの財産となり、必ず今後の人生において生きてくると思います。








祝　連覇！　PTAソフトボール大会



７月５日（日）に市Ｐ連ソフトボール大会の決勝トーナメントが行われました。準決勝では、陽東中を相手に手に汗握るシーソーゲームを制し、決勝へと駒を進めました。決勝戦は、一条中との対戦となりました。緊迫したゲームが進む中、最終回に逆転サヨナラゲームで勝利をもぎ取り、昨年度に引き続き優勝し、見事に連覇を達成しました。陽北中ＰＴＡの体育部を中心とした選手・応援・サポートが一体となった団結力のたまものと感じます。また、最後まであきらめないその姿勢は、生徒にも引き継がれていると感じました。

交通安全教室・SNS出前講座



７月８日（水）に、交通安全教室を実施しました。保険会社の方を講師として、自転車の安全利用や事故の実態について学びました。保険会社のデータをもとに、本校周辺の危険個所を示して、危険を回避するために何を注意すべきかを分かりやすく教えてくれました。

７月 15 日（水）は、宇都宮東警察署生活安全課の方が講師となり、ＳＮＳ出前講座を開きました。スマートフォンやＳＮＳを使用していく中での危険性や対処法を学びました。生徒は「改めてスマホの使い方を親と相談したい」「困ったときは自分で解決しようとせず、大人に相談したい」「闇バイトなど、犯罪に巻き込まれないようにしたい」などと感想をもち、しっかりと自分事として考えることができました。

危険は身近に潜んでいます。自分で考え、自ら危険を回避する力を身に付けてほしいと思います。そして、安全に生活できることを願います。

先生も勉強しています！

７月 16 日（木）に、栃木県教育委員会事務局河内教育事務所　矢野憲子 先生をお招きして、「道徳科」の校内研修を行いました。

今年度、本校の道徳科においては「生徒一人一人が、道徳的諸価値についての理解に基づき、自己を見つめ、物事を広い視野で多面的・多角的に考え、よりよい生き方についての自覚を深めようとする授業」を目指し、研究を進めています。今回は、道徳科の授業において、「自分と向き合い、自分と対話すること」の大切さをご教示くださいました。今回、学んだことを授業に生かし、「授業で勝負！」を合言葉に授業づくりに励んでいきたいと思います。そして、生徒たちに負けないように勉強していきたいと思います。







日々雑感（暑さ指数）

年々暑くなっているような気がします。学校では、毎日、暑さ指数計とのにらめっこが続きます。

さて、７月 15 日（水）は、暑さ指数（WBGT）31 以上となり、下校時に生徒を学校待機とさせていただきました。約 30 分後には、待機指数を下回ったので、下校とさせていただきました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

今後も、下校時に学校待機となることがあると予想されます。学校としても、環境省熱中症予防情報サイト等も参考にしながら、暑さ指数を学校で計測し、判断させていただきます。暑さ指数は計測地点により数値が異なります。近隣小学校や商業施設と数値が若干異なりますが、あくまでも本校での計測値を基準に判断してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。